

中学校出前講座（環境講演会）

テーマ

「ゴミのリサイクルについて」 中部中学校 亀山中学校 / 1年生
 「地球温暖化防止と新エネルギー」 関中学校 / 3年生

講師 シャープ株式会社ディスプレイデバイスカンパニー 経営管理統轄部 環境安全推進部の皆様

○スライドを利用した講義と実験やクイズを交えて、身近な環境について自分たちが取り組めることは何かを考える一助となる内容にしました。



平成27年10月29日
関中学校



平成27年11月10日
中部中学校



平成27年11月12日
亀山中学校

○今年も昨年に引き続き、亀山市総合環境研究センターの事業計画の一環として、市内の中学校で環境講演会を実施しました。講師として、これから様々な進路を選択していく皆さんへ、講演会を通して伝えたいメッセージを贈ります。

伝言

小林 孝久

今回の環境講演会では、地球温暖化とそれを防ぐための私たちの行動について、講演と実験をしました。省エネルギーのLEDランプを点灯させる実験や、風車の羽の形状の実験などを通して、効率的なエネルギーの作り方と使用方法などを学んでいただきました。家庭でも、お金をかけずにすぐに出来ることはたくさんあります。みなさんだけでなく、家族やお友達などと一緒に取り組んで欲しいと思います。

田井中 幸作

今回はゴミのリサイクルと分別の実験をしました。ゴミは私たちの生活にとって永遠の課題と言ってもいいものです。今も処分できないものは、この大切な国土に穴を掘り、埋め立てています。しかし今回、『分別』という少しの心掛けでリサイクルできることを学びました。ゴミの問題を私たち一人ひとりが自分自身のことと受け止めて、少しでも減らす工夫をしていきましょう。

太田 祐希

今回、中学校1年生のみなさんと“ゴミの問題”“水の問題”をテーマに実験やクイズを交えて授業をさせていただきました。この2つの問題は皆さんの生活にとっても関係しています。普段何気なく生活する上でたくさんのゴミが出ている事、汚れた水が出ていることが分かって貰えたと思います。これ以上ゴミを増やさない、汚れた水をなるべく出さない為にも、今回の授業で学んだ事を自分達が出来事からでも実施してください。又、自分一人だけでなく家族やお友達などより多くの人たちと取り組み、きれいな地球環境にしていきましょう。

本傳 高義

今回の講演会では、一般廃棄物や生活排水の問題について実験を交えてお話ししました。学生の皆さんには積極的に講義や実験に参加頂きありがとうございました。

“1年間でナゴヤドーム90杯”の廃棄物を少しでも削減するために、まずは今回勉強して頂いた内容を知識だけにとどめるのではなく、行動に変えることが大切です。廃棄物のリサイクル(4R)や生活排水の削減など、今すぐ出来る内容ばかりですので、家族や友達と一緒に取り組んでいしましょう。

白瀧 勝

今回の環境出前授業では、関中学校の3年生に“地球温暖化防止と新エネルギー”、中部中学校と亀山中学校の1年生に“ゴミの削減とリサイクル”というテーマで実験を交えた授業を行ないました。これからの地球はみなさんの頑張りでも良くも悪くもなりますので、今回の授業で学んだことを思い出して、環境のことを考えた行動を心掛けてください。

吉岡 佑輔

地球環境問題は規模が大きく実感しにくいかもしれませんが、私達の生活に密接に関わってくる重要な問題です。どんな小さなことでも構わないので、日頃から意識して環境に配慮した行動を取るようにはしていましょう。皆さんの小さな行動は、やがて一つの大きな力になるはずです。

野呂 知加

今回の環境講演会を通して、みなさんには普段の生活ですぐに実践できることを伝えさせていただきました。今は実感のないことも多いかもしれませんが少しでも環境問題の深刻さについて興味を持ってもらえたらと思います。住みやすい生活を守るためにも皆さんで協力して環境問題と向き合いきましょう。